

わたなべ 芳 邦 渡辺よしくに県議会リポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411

総合防災拠点の整備必要性を訴え!

木更津 自衛隊 基地 近隣地区の利用提案

4月の県議選で3選を果たした木更津市選出の渡辺芳邦(わたなべ・よしくに)県議は、早くも6月定例県議会の一一般質問に登壇し、市民から付託された4年間の県政活動を再スタートさせました。この中で、渡辺県議はさきの東日本大震災に言及し、自ら被災地の岩手県山田町でボランティア活動に従事した体験を報告するとともに、「日本はこの震災を

契機に、自立と支え合いによる日本人の心を取り戻さなければならぬ」と議場から強く訴えました。また、渡辺県議が取り上げた総合防災拠点の設置を見直すべきとの提案は、翌日の新聞でも大きく取り上げられるなど反響を呼びました。新エネルギー問題などと合わせ、渡辺県議の主な質疑を特集しました。



再選後初の定例会で一般質問に登壇した渡辺芳邦県議

木更津 津集 木特
6月県議会一般質問

渡辺議員 今、日本が東日本大震災をきっかけに取り戻さなければならぬことは、自立であり、支え合いであります。そのために、日本人の一人ひとりがこの震災に触れ、被災地の方々以上に、そうでない地域の人々が行政や他人任せの姿勢から、自立をしなければならぬのだと思ういます。そして、震災前の自分勝手に、わがままな日本人に戻ることもなく、思いやりのある、しっかりと自分の足で立つことのできる、日本人の姿を取り戻さなければならぬでしょう。そうでなければ、震災によって犠牲になった方々に報いることができない、私はそう感じています。そこで、震災対策についての質問に入ります。首都圏における、今後の防災拠点の整備についてどう考えるのか。

防災危機管理監 大規模災害時に、自衛隊や消防、他の自治体などと連携し、災害応急対策を迅速・的確に実施するためには、防災用資機材や支援物資を集積・配送拠点、自衛隊や緊急消防援助隊の活動拠点等を速やかに確保する必要があります。

現在、県では防災用備蓄倉庫やヘリポートなどを備えた中央及び西部防災センタを拠点として設置していますが、今回の震災を踏まえ、今後の検討会において、広域防災拠点としての機能を併せ持った総合的な防災拠点について検討し、早期に一定の方向性を出していきたいと考えています。

防衛省の未利用地が大きな区画で手つかずの状態です。圏央道を含めて、大きな範囲をカバーできるという点で、私はこれが防災拠点として適地ではないかと考えています。

地元自衛隊の基地関係者にも確認したところ、「かなりあり得る話だ。自分たちもそういう役割を担ってきたい」と言っておられました。今後、九都県市の中で、首都圏の防災拠点の再整備が議論されると思いますが、千葉県として、是非この提案を検討していただくよう、強く要望します。

金田地区の渋滞緩和策

渡辺議員 金田地区に計画されている三井アウトレットモールは、来年4月中旬にはオープンの予定です。木更津市の発展には大いに結構なことですが、一方で、土日祝日の交通渋滞の発生により、一部の業界や事業者にはマイナスの影響も予想され、渋滞緩和の必要性は感じざるを得ません。オープン後のアクアライン着岸地における道路交通問題の検討状況はどうか。

森田知事 金田地区の区画整理事業地への企業進出などにより、交通量が増え、周辺の道路での渋滞等が予想されています。

3期目へスクラム宣言

●木更津市や県政のご相談、ご要望をお寄せ下さい
渡辺よしくに県議事務所 〒292-0838 木更津市潮浜1-17-58
TEL.0438-23-4492
ホームページでも活動・実績などを紹介しています <http://www.4492.jp/>

渡辺県議の質疑の様子は、県議会のホームページから「インターネット中継」ですべてご覧になれます。

新エネルギー政策へ積極的取り組みを!

県庁的な検討組織立ち上げ

渡辺議員 今後、大規模太陽光発電などの再生可能エネルギー事業の大きな拡大が予想される中で、早急に全庁的な検討会を設置するなどの取り組みが必要だと思いませんか。

商工労働部長 再生可能エネルギー関連の技術や事業は、地球温暖化対策やエネルギーの分散確保のために有益であり、また、今後、わが国の経済成長を担う重要な柱の一つであると認識しています。

このため、本県としては、再生可能エネルギーの導入促進に取り組むほか、関連の技術や事業を地域経済の活性化につなげていくことが重要だと考えています。

今後、国のエネルギー政策や民間の事業動向、地域の意向等も踏まえながら、本県の特徴を生かしつつ、さらなる普及促進や関連技術の振興、円滑な事業展開に向けた取り組みなど、全庁的に検討を進めてまいります。

要望 再生可能エネルギーについて、例えば県南施設の土地等の提供や各種ファンドを設立するなど、積極的な取り組みを要望します。

また、京葉臨海コンビナートについては、CO2の削減目標など厳しい状況に

あり、新たな価値を付け加えながら、コンビナートを育成する取り組みを要望します。

◇ ◇ ◇ ◇ ◇

渡辺議員 県議会での新エネルギー問題での議論を受けて、県は7月6日、東京電力福島第1原発の事故に伴う中長期的な電力不足に対応するため「新エネルギー活用推進プロジェクトチーム」を立ち上げ、全庁的に検討していく方針を明らかにしました。

太陽光発電を含め、バイオマス、地熱、風力発電な



議場の自席から再質問を行う渡辺芳邦県議

どを導入する企業の新規事業を支援するなど、県を挙げて新エネルギー政策を展開し、普及促進に取り組む考えです。森田知事は「新エネルギーは将来の重要な課題。積極的に取り組みたい」と意欲的な姿勢です。単なる節電対策ではなく、地域経済の活性化につながる新エネルギー政策を展開

京葉臨海コンビナート

水素利用社会の実現

渡辺議員 水素を活用した社会の実現など、エネル

ギーの効果的な活用には、京葉臨海コンビナートの活力を最大限に活用すべきではないか。

商工労働部長 京葉臨海コンビナートには、鉄鋼、石油、化学、エネルギーなどの基幹産業が集積しており、これまで企業間の連携による原料や副生成物の融通などエネルギーの効率的な活用に向けた取り組みが行われております。

また、本年2月には、水素利用社会に向けた国の実証事業において、都心と成田国際空港を結ぶ燃料電池車に水素を供給する「成田水素ステーション」が空港内に設置され、京葉臨海コンビナートで生じた水素が用いられています。

県としても、エネルギーを効果的に利用する社会に

向けて、こうした取り組みへの支援などを引き続き推進してまいります。

渡辺議員 私

自身、カジノ問題は初当選から3回目の質問となります。重要なことは、先行するアジア諸国との競争はもとより、国内での誘致競争という観点からどのような形態、規模のものが千葉県で導入されようとしているか、という点です。

森田知事 円滑な交通処理対策として、木更津金田インターチェンジ出入口の左折専用レーン、そこから区画整理事業地までのアクセス道路の整備、さらには国道409号の交差点改良などを行う予定です。県としては、これらの対策が「金田地区関連交通計画等連絡調整会議」を通じて、平成24春までに着実に実施されるよう努めてまいります。

カジノ法案の検討状況

総合企画部長 いわゆるカジノ法案は、超党派の「国際観光産業振興議員連盟」、通称IR議連により議員立法として検討されており、現在、各省庁ヒアリングなど法案上程に向けた準備が進められていると聞いています。

その内容は、カジノを含めたホテル・ショッピングセンターやMICE(マイス)施設などからなる複合観光施設を、民設民営により整備し、国際競争力のある観光振興を図ることで、雇用の確保や産業の活性化等を目指すものです。

なお、法案において、国は当初全国で2カ所、最終的に10カ所の地域を指定することとなっています。

アクア交通渋滞でソフト面の対策も

渡辺議員 アクアライン交通問題について、渋滞対策はどのようになされているのか。

森田知事 円滑な交通処理対策として、木更津金田インターチェンジ出入口の左折専用レーン、そこから区画整理事業地までのアクセス道路の整備、さらには国道409号の交差点改良などを行う予定です。県としては、これらの対策が「金田地区関連交通計画等連絡調整会議」を通じて、平成24春までに着実に実施されるよう努めてまいります。

渡辺議員 この交通問題は、道路の整備などハード面以外にも、考えられる渋滞対策についての検討はなされているのか。

県土整備部長 県としては同連絡調整会議の中で、アクアライン利用者への混雑時間帯を避ける最新の渋滞情報の提供や、週末等の渋滞予測チャリンの配布など、渋滞緩和のためのソフト対策について検討してまいりたいと思っています。

要望

特にこの渋滞は、県南地域全体の話であり木更津市だけではできないことが多々あります。千葉県の観光の上では、県の情報提供は、NEXCO

6月県議会／一般質問

木更津から地域に活力を

渡辺よしくに

WATANABE YOSHIKUNI

と緒に考えていかなければならないと思います。